

# 近赤外用ファイバマルチチャンネル分光器 Flame-NIR



Flame-NIR 分光器は、非冷却 InGaAs デテクタを内蔵した小型・低価格な近赤外用ファイバマルチチャンネル分光器です。スタンダードモデルの Flame と同じサイズでデザインされており、二台を組合せ、OPwave+ 分光器制御用ソフトウェアを用い省スペースで紫外～可視～近赤外の測定が可能になります。消費電力が低く、USB バスパワーによる使いやすさもそのままです。ユーザ側でスリット交換が可能で、1 台の分光器で測定に応じた波長分解能、スループットを選択できます。水分測定、穀物や飼料、食用油の品質管理、医薬品の成分測定などのアプリケーションに最適です。

## 特長

- ・低価格・取り扱い簡便
- ・コンパクト (89 × 63 × 34mm [L × W × H]/265g)
- ・高い熱安定性 (0.014pixel/°C)
- ・ユーザ交換可能なスリット
- ・LED インジケータ付
- ・簡易接続 (ハードウェア) : USB バスパワー (Micro-USB)
- ・簡易設置 (ソフトウェア) : OPwave+
- ・OEM 用途に最適なハードウェア&ソフトウェア環境

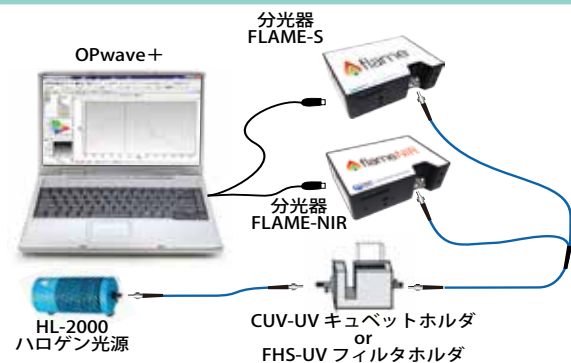


## 広帯域でのアプリケーションや OEM に最適

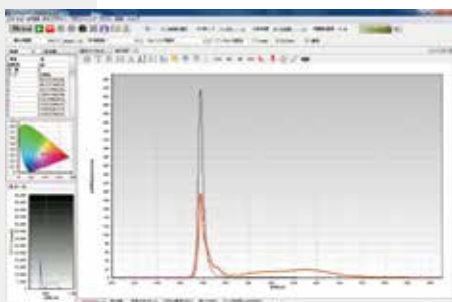
スタンダードモデルの Flame と同じサイズで設計されており、二台を組み合わせ OPwave+ ソフトウェアを用いることで、省スペースの紫外～可視～近赤外領域測定が可能になります。

### アプリケーション

- ・ 太陽電池の反射測定
- ・ 反射防止膜評価
- ・ 光学フィルタの透過測定
- ・ 生体サンプル評価
- ・ 塗料、顔料評価



## 分光器専用ソフトウェア



# OPwave+

完全日本語版分光用多機能ソフトウェア

- 簡単日本語表示
- 無償アップデート対応
- お客様ご要望の機能を追加、カスタマイズ可能 (オプション)
- 各種計測・表示ツールを「Menu」項目に集約
- 容易な操作で各種計測オペレーション



## 仕様

寸法	
サイズ	89.1 x 63.5 x 31.9 mm
重量	265g
ディテクタ	
受光素子	Hamamatsu G8160-03
ディテクタレンジ	900~1700 nm
素子数	128 素子
光学ベンチ	
グレーティング	スタンダード: 950 ~ 1650nm
入射スリット	スタンダード: 25 $\mu$ m オプション: 5 / 10 / 50 / 100 / 200 $\mu$ m(スリットなしも可)
光コネクタ	SMA 905
分光器部	
波長分解能	10nm FWHM (25 $\mu$ m slit 時)
S/N 比	6000:1
A/D 分解能	16 bit
熱安定性	0.014pixel/ $^{\circ}$ C
積算時間	1 ms ~ 65 sec
電子回路 / インタフェース	
消費電力	5V USB
動作ソフトウェア	OPwave+ (Windows 2000 以降)

### 各種測定パッケージ例

※本システムにコンピュータは含まれません。

- Flame-NIR Package 標準発光測定パッケージ  
分光器 + ソフトウェア + 光ファイバ 2m  $\times$  1 本  
(コア径: 50/100/200/400  $\mu$ m より選択, コネクタ形状 - 片側のみ SMA または FC)
- Flame-NIR -RF 反射測定パッケージ  
分光器 + ソフトウェア + ハロゲン光源 + 400  $\mu$ m コア径反射プローブ
- Flame-NIR -TR 透過測定パッケージ  
分光器 + ソフトウェア + 光ファイバ 2m, 2 本 + ハロゲン光源 + キュベットホルダまたはフィルタホルダ



ハロゲン光源



反射プローブ



キュベットホルダ



フィルタホルダ